

## Amkor の鉱物調達に関するステートメント

紛争地域や高いリスクのある地域（CAHRA）で採掘された紛争鉱物の精錬、取引、取扱いおよび輸出に関する著しい悪影響のリスクを理解し、Amkor Technology, Inc.は人権を尊重し、紛争に直接加担しない責任を負うことを自覚しており、世界中の拠点で使用される紛争鉱物について責任をもって調達してまいります。

現在米国と欧州連合の法律によって定義されている紛争鉱物には、スズ（Tin）、タンタル（Tantalum）、タングステン（Tungsten）および金（Gold）（通称 3TG）が含まれています。CAHRAs とは、破綻国家、人権侵害を含む国際法の広域かつ組織的な違反が存在するなど、健全な統治や安全性が認められないまたは低いことが判明している地域に加え、武力紛争状態にある地域、不安定な紛争後の地域を言います。

Amkor は、責任ある紛争鉱物の調達というそのコミットメントの一環として、以下のような措置を講じております：

- ▶ 国際的なルールに基づいた一連の社会、環境および倫理的な業界基準であるレスポンシブル・ビジネス・アライアンス（RBA）の[行動規範](#)（RBA 行動規範）を遵守することを確立し、これを維持していくこと。企業は、RBA コードの遵守に対して、サプライチェーン全体として取り組むこと。
- ▶ CAHRAs で採掘される紛争鉱物について、責任ある調達を率先して支援するよう努力すること
- ▶ CAHRAs から当社へ提供される紛争鉱物に対して、責任を持って調達するという認識をサプライヤーに対して伝えること
- ▶ 紛争地域と高いリスクのある地域で採掘された鉱物の責任あるサプライチェーンについては、[経済協力開発機構（OECD）のデューデリジェンス・ガイダンス](#)に基づき、当社サプライチェーン内で適切な評価を実施すること。

- ▶ 企業のサプライチェーンにおいて責任を持って調達された紛争鉱物について、[責任ある鉱物保証プロセス](#) (RMAP)に参加すること。このプロセスは、企業の適切な情報による選択を支援する世界的に認められたプログラムのことをいう。

将来的に、政府規制の制定や Amkor の利害関係者による新たな要望がなされ、3TG に加えて他の鉱物も責任ある調達の要件に従わなければならない場合、これらの要件を満たすため、適切な措置を講じていくこと。